

アベ政治を  
許さず

参議院議員（比例代表）

2015年8月19日 Vol.8

# なたにや正義

## 安保法制関連ニュース



### 内部資料問題をさらに追及

19日午前の特別委員会は、先週11日に防衛省統合幕僚監部が法案成立を前提にした資料を作成していた問題で紛糾し途中で散会となった為、その後の残余の質疑が行われました。そして、午後からは一般質疑が行われました。

冒頭、中谷防衛大臣からその内部資料について説明があり、「法案成立後に具体化していくべき検討課題をあらかじめ整理し、部隊の指揮官に理解してもらう目的で、5月下旬に作成した資料。私の指示の範囲内のものであり、文民統制上、問題はない」と資料の存在を認めた上で、あくまでも内部資料と強調していました。

午後には民主党から藤田幸久議員が質問に立ち、ホルムズ海峡での機雷敷設の問題でイラクとの外交問題になりかねない点などを指摘。

さらに戦後70年にあたっての安倍首相談話について取り上げ、「受け身の内容であり、『私』という主語が2回しか出ていない。自分自身で平和な国際社会を実現しようとする気持ちが入っていないのではないか」と指摘しました。これに対し菅官房長官は「深く頭を垂れ、痛惜の念も表し、深い悔悟の念も表しており、自らのお言葉で自らのお気持ちを表していると考えている」と述べました。

また、8月14日に外務省ホームページの「歴史問題 Q&A」の箇所が削除されていた問題を取り上げ、「過去の政府方針と変わったから削除したのか」と追及しました。

岸田外務大臣は、「削除ではなく、談話に基づいて整理し直し新たなものをアップする予定である」と述べるのみでした。

その後、大野元裕議員が質問に立ち、防衛省

統合幕僚監部の内部資料について取り上げ、マスコミ報道の情報を参考に、安保法制の法案の8月末成立を前提にして日程を予測した表を作成した点や、統合幕僚監部が勝手に資料を作成したことは文民統制上問題である点を集中的に追及しました。

### なたにやの「今日の一言」

#### 今日の中谷大臣の答弁からすれば 法律なんか要らなくなる

本来、国会の審議では法案の中身、条文について議論を進めるべきところを条文には記されていないが「そんなことはありえない」などと、時の為政者の判断によって「どうとでもなる」ことが明らかになっています。

防衛省の内部資料の件では、シベリアンコントロール（文民統制）の機能に大いに疑問を持ちました。そして、立法事実の視点から言えば、ホルムズ海峡での機雷掃海の件は完全に破綻しています。

### 今後の特別委・開会予定

今週は21日（金）午後に安倍総理が出席して開会される予定です。磯崎補佐官の発言に対しての集中審議となります。

また、来週は定例日の25日（火）、26日（水）に開会が予定されています。

現時点で那谷屋の質問する機会は決まっておりませんが、決まり次第お知らせいたします。

発行：参議院議員 **なたにや正義** 事務所

〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1

参議院議員会館 409 号室

TEL: 03-6550-0409

FAX: 03-6551-0409

masayoshi\_nataniya@sangiin.go.jp

<http://nataniya.jp/>